



長門市

記者配布(発表)資料

発信年月日：平成30年6月19日

所属部課		課 長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-23-1142
経済観光部 農 林 課		光井修	林務係 永尾和彦		FAX 0837-22-8458
件 名	第 4 期おもちゃ学芸員養成講座を開催！				

昨年度、長門おもちゃ美術館でボランティアスタッフとして活躍してもらう「おもちゃ学芸員」の養成講座を3回に渡り開催したところ、市内はもとより、県内にとどまらず、福岡県、広島県からも申込があり、約100人のおもちゃ学芸員が誕生しました。

長門おもちゃ美術館も4月にオープンし、多くの来場者から「おもちゃ学芸員がいるので安心できる」「おもちゃ学芸員が話し相手になってくれる」と好評を得ています。

そこで、今年度もおもちゃ学芸員養成講座を開催し、長門おもちゃ美術館で活躍していただける仲間を募集します。

- 1 日時 平成30年7月11日(水) 10:00～16:00
12日(木) 10:00～16:00

※資格取得には、2日間の受講が必要です。

- 2 場所 1日目 長門市物産観光センター2階会議室(長門市東深川 1324-1)
2日目 長門おもちゃ美術館(長門市仙崎 4297-1)

3 おもちゃ学芸員とは

国内外の優良な木のおもちゃと、お客様をつなぐ架け橋として、おもちゃと遊びの案内人。さらに海や山に恵まれた長門の手つかずの自然と、長門の人・自然に対するやさしさを伝える伝道師として、市民立をうたう長門おもちゃ美術館で時間の寄付をしていただけるボランティアスタッフ。

4 内容

定員：25名

講師：東京おもちゃ美術館 ・ NPO法人 人と木

講座内容：長門おもちゃ美術館とは・おもちゃを使った自己紹介・手づくりおもちゃを作ってみよう・長門おもちゃ美術館レクチャーツアー・先輩おもちゃ学芸員に聞いてみよう・おもちゃ遊びと文化伝承・子育て支援とおもちゃの活用

- 5 申込方法 長門おもちゃ美術館HPのお問い合わせフォームもしくは長門おもちゃ美術館備え付けのエントリーシートに必要事項を記入して申し込み

- 6 問合せ 長門おもちゃ美術館 担当：野口 0837-27-0337

おもちゃ学芸員養成講座 エントリーシート

受講申込日 ☒ チェックしてください

☐ 第4期：2018年7月11日(水)・12日(木) ☐ 第5期：2019年1月19日(土)・20日(日)

氏 名	ふりがな			
	(男 ・ 女)			
生年月日 (西暦)	年	月	日生	(現在 歳)
住所	〒 ー			
連絡先	TEL :	携帯番号 :		
Eメール				
受講動機				

上記項目をご記入の上、FAX もしくは郵送にてご送付ください。
NPO 法人人と木の理事に直接渡すことも可能です。

宛 先：NPO 法人人と木 事務局

郵送先：〒 759-4106 山口県長門市仙崎 4297-1

長門おもちゃ美術館 おもちゃ学芸員養成講座 担当宛

FAX : 0837-27-0338

Eメールでのエントリーも承っております。

メールでのご応募を希望される方は、上記項目
をもれなく下記のアドレスまで送信ください。

mail : hitotoki.nagato@gmail.com

HP : https://www.nagato-toymuseum.com

東京おもちゃ美術館について ～広がるおもちゃ美術館～

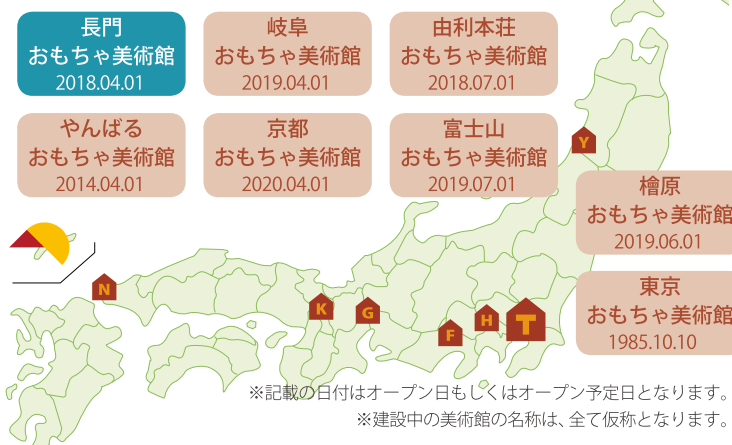
東京おもちゃ美術館 検索

東京おもちゃ美術館

東京おもちゃ美術館は、赤ちゃんからお年寄りまで豊かな出会いと
楽しみを体感できるミュージアム。300名を超えるボランティアス
タッフ「おもちゃ学芸員」をはじめ、地域の方など多くの方々と協力
し、運営を進めています。また、2014年4月に沖縄県国頭村に「やん
ばる森のおもちゃ美術館」を設立し。今回の長門おもちゃ美術館(仮
称)は、第3館目の姉妹おもちゃ美術館として、長門の文化と自然の
魅力をより多くの方に知っていただけるよう、上記美術館設立お
よび運営のノウハウを活かしていければと考えています。

<http://www.goodtoy.org/ttm>

全国に広がる「おもちゃ美術館コンソーシアム」



人と木について

赤ちゃんから高齢者まで、すべての人に木の温もりを通じて地域活性化
に寄与することを目的に設立された特定非営利活動法人です。長門市
内を中心により多くの方に「木育」を知っていただくべく、この長門おも
ちゃ美術館の運営団体として設立準備を進めてまいります。



本誌に掲載されている内容に関しては
右記のご連絡先までお問い合わせください。

NPO法人人と木 (長門おもちゃ美術館)

tel:0837-27-0337 mail:hitotoki.nagato@gmail.com 担当:野口



長門おもちゃ美術館

新美術館での
ボランティア
活動のご案内

「おもちゃ」と「遊び」で長門の文化と豊富な自然を伝える

おもちゃ学芸員養成講座



2018年4月に、道の駅「センザキッチン」内に、全国
初の木育おもちゃ船付きの長門おもちゃ美術館
がオープンしました。当美術館にて、おもちゃや遊
びを通して長門の魅力を伝え、多世代交流の架け橋
となるボランティアを募集します。

- 主催：NPO法人人と木
- 協力：長門市・認定NPO法人芸術と遊び創造協会・東京おもちゃ美術館

受講生募集!!

講座日程(2日間)

第4期：2018年7月11日(水)・12日(木)

第5期：2019年1月19日(土)・20日(日)

1日目：10：00～16：00、2日目10：00～16：00での開催
となります。

各回定員：25名

おもちゃ学芸員について

お客様にワクワクとドキドキを伝える「おもちゃ」と「遊び」の伝道師です。

長門おもちゃ美術館は、おもちゃや遊びを通して長門の魅力を伝え、多世代交流を楽しむ体験型のミュージアムとして設立されました。国内外の優良なおもちゃとお客様を繋ぐ架け橋として、おもちゃと遊びの案内人になっていただくおもちゃ学芸員を募集します。

おもちゃの使い方や、お客様に館内の説明をするだけでなく、海や山に恵まれた長門の自然や、命を大切にする長門の文化を伝える伝道師として活躍いただける方のご応募をお待ちしております。



おもちゃ学芸員養成講座 内容

おもちゃ学芸員に必要な、**おもちゃや遊びの知識**、**お客さまを迎えるためのホスピタリティ**を遊びの体験を通して学びます。おもちゃで遊びながら、わくわく・ドキドキを一緒に体感しましょう！

■おもちゃ美術館総論

おもちゃ美術館が大切にしていることや、おもちゃ学芸員の役割について学びます。

■おもちゃの遊び方実践

おもちゃ一つでもたくさんの遊び方、楽しみ方を生み出すにはコツがあります。おもちゃで遊びながら、いろいろな楽しみ方を学びましょう！

■手作りおもちゃ体験

紙コップや牛乳パックなど身近な材料で楽しめる手作りおもちゃを一緒に作ります。どんなおもちゃができてあがるかお楽しみ！

■おもちゃと遊びの文化継承

日本の伝承遊びやわらべうた遊びの大切さを体験を通して学びます。

■子育て支援のおもちゃ活用術

おもちゃを使って豊かな親子のコミュニケーションを生み出すには？年齢に応じたおもちゃの選び方・遊び方をご紹介します



お申し込みから受講までの流れ

STEP1: お申し込み

下記をご確認の上、**裏面に記載されているウェブフォームからのお申し込み**、または**エントリーシートに必要事項をご記入**の上、いずれかの方法にてお申し込みください。

【活動条件】

- 18歳以上で人と接するのが好きで明るく元気な方。
- おもちゃ美術館での活動を通して長門の魅力の情報発信に貢献したい方。
- NPO法人人と木の正会員として活動していただける方。
- 月2回程度、おもちゃ美術館での活動に継続的に参加いただける方。
※月2回はあくまでも目安となります。原則で自身の生活スタイルに合わせた活動を推奨させていただきます。

【講座日程】

- 第4期：2018年7月11日(水)・12日(木)
- 第5期：2019年1月19日(土)・20日(日) ※予定

※1日目：10:00～16:00、2日目10:00～16:00での開催となります。

※講座内容はどちらも同じものとなり、いずれかの回を受講いただければ学芸員として認定書を交付いたします。

【必要経費】

- 必要経費は、講座終了時にお支払いいただきます。
 - ①NPO法人人と木 年会費：¥2,000
 - ②おもちゃ学芸員エプロン代：¥2,500

【書類送付先】

- 〒759-4106 山口県長門市仙崎4297-1 おもちゃ学芸員養成講座 担当宛

【講座開催場所】

- ルネッサながと(1日目)、長門おもちゃ美術館(2日目)

STEP2: 受付の確認のご連絡

お申し込みの受付が完了しましたら、申込完了のご連絡をいたします。

STEP3: 受講票の送付

受講日の約2週間前に受講票を送付致します。併せて当日プログラムの詳細案内、持ち物などのご連絡をさせていただきます。

STEP4: 講座受講・おもちゃ学芸員の資格取得

長門おもちゃ美術館について

0歳から100歳まで楽しめる、多世代交流のミュージアムが長門に誕生！

2018年4月に、長門の食・文化・観光の情報発信拠点としてオープンした道の駅「センザキッチン」。その施設に併設される「長門おもちゃ美術館」は、東京おもちゃ美術館監修のもと、子どもから大人まで幅広い世代が楽しめる体験型ミュージアムです。長門の海を楽しめる木育おもちゃ船のミニクルーズや地元材を活用した空間を活かして、海や山に囲まれた自然や文化を伝える地域交流の拠点となることを目指します。



受講後の活動に関して

受講後もさまざまなおもちゃと遊びのご案内を。

おもちゃ学芸員資格を取得いただいた方には、長門おもちゃ美術館の開館に向けたワークショップや、さらなるステップアップを目指したフォローアップ講座のご案内をさせていただきます。

